

2020年度 文理融合政策事例研究プログラム

開講日	講師	所属機関・職名	タイトル
5月12日			(イントロダクション)
5月19日	久郷 明秀	三菱総合研究所	Fukushima 10年後の「真実、検証、世界」 安全規制—不確かさへのアプローチ—
5月26日	奥山 俊宏	朝日新聞記者・編集委員	東京電力の政治学
6月2日	小林 祐喜	笹川平和財団 安全保障研究グループ研究員	福島原発事故：緊急事態対応の課題とその後の取り組み ～ロジスティクスの視点から～
6月9日	千々和 泰明	防衛研究所主任研究員	官邸の危機管理体制
6月16日	磯部 晃一	アジア・パシフィック・イニシアチブ上級研究員、元陸将	ファーストリスポンダーと米軍の支援リスポンダー
6月23日	開沼 博	立命館大学衣笠総合研究機構准教授	復興
6月30日	関谷 直也	東京大学情報学環准教授	放射線災害のリスク・コミュニケーション
7月7日			(学生報告日)
7月14日	稲川 貴大	インターステラテクノロジズ 代表取締役	北海道での民間宇宙開発ロケットベンチャー
7月21日	黒須 成弘	北海道経済部科学技術振興課長	北海道における科学技術振興、宇宙産業育成に向けた取組について
	酒森 正人	大樹町長	北海道大樹町「宇宙のまちづくり」
7月28日	高橋 幸弘	北海道大学大学院理学研究院 地球惑星科学部門教授	次世代の宇宙情報利用に向けて
8月4日	石田 真康	A.T.カーニー ディレクター	日本の宇宙ベンチャーの現在
8月11日			(グループワーク：日本の原子力政策への提言)
8月18日			(グループワーク：北海道の宇宙開発への提言)